Phil Jones Bass

PJB BASS CUB OWNER'S MANUAL



PJB 製品日本総代理店



〒470-0112 愛知県日進市藤枝町小山 711-1 TEL:0561-72-9801 FAX:0561-72-9804 www.jes1988.com



BASS CUB をご購入頂きありがとうございます。

この BASS CUB は、多くの情熱と時間をそそいでデザインおよび製造されており、妥協のないハイ・パフォーマンスを提供する、完全な『プロ仕様』のベースアンプです。

この取扱説明書をよく読んで、末永くご愛用ください。

まずお読み下さい

- ・ご使用の前に、このマニュアルをよくお読み下さい。
- ・開梱後、本体にダメージなどがないかご確認ください。もしダメージなどが認められる場合、お買い上げの販売店に報告してください。
- ・外箱などの梱包材は保存してください。



警告

<u>下記の警告や注意事項に反するご使用で破損や問題が生じた場合は、</u> 保証の対象になりませんので、ご注意下さい。



誤操作や誤使用により感電する恐れがあります。

ヒーターやストーブなど、熱源の近くに置かないでください。 この取扱説明書で指定された電源以外での使用は避けてください。 安全のために、長時間ご使用にならない時は、コンセントから電源コードを抜いて下さい。

アースは正しく取ってください。 正しいレーティングのヒューズをお使いください。



使用上の注意事項。

装備されているファンや通風孔を塞ぐ場所での使用は避けてください。 以下の場合にはご使用をおやめください:

- 1. 目に見える損傷がある場合。
- 2. 飲み物、雨などの湿気にさらされた場合。
- 3. 電源ケーブル、スピーカーケーブルに損傷がある場合。 これらの症状が認められた際にはリペアショップにご相談ください。



BASS CUB / 概要

わざわざ運搬が大変な大型アンプを使わなくても、手軽に本物のベーストーンが使えたら良いのに、と思ったことがありませんか?BASS CUB なら、片手で持ち上げられる程軽く小さなサイズながら、100ワットの出力を持ち、本物のトーンを生み出せます。

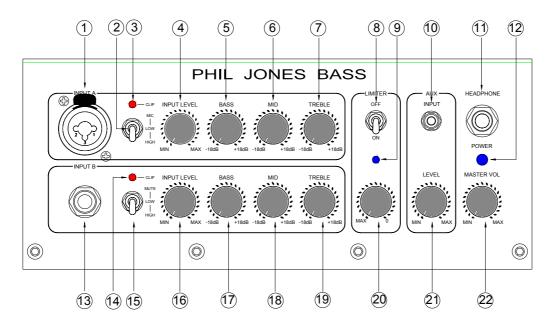
床置き、机の上、いろいろなスタイルで使えます。独立2チャンネル入力を使い、2つの楽器あるいはマイクを同時に鳴らせます。またドラムマシンやオーディオプレイヤーなどを入力できるステレオミニジャックも備えています。スピーカーあるいはヘッドフォンで自由に演奏を楽しんで下さい。BASS CUB にはキャリングバッグも付属しています。どこでもいつでも、多彩な機能と最高のサウンドが手に入ります。もう練習場所に困ることはないでしょう。

主な特徴

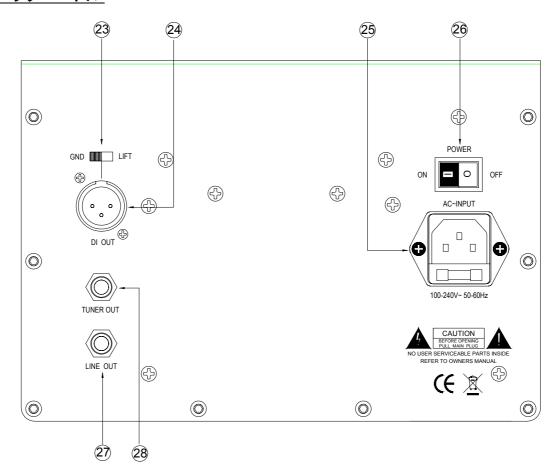
- ・独立2チャンネルインプット(入力感度切替スイッチ付)
- ・AUX 入力用ステレオミニジャックインプット
- ・チャンネル別3バンドイコライザー
- ・バランスドラインアウト(グランドリフト付)
- ・ヘッドフォンアウト・チューナーアウト
- ・ラインアウト・プロテクション回路
- ・超低ノイズ・プリアンプ回路



フロントパネル



バック・パネル





フロント・パネル解説

1. A チャンネル・インプット・ジャック

楽器もしくはマイクを接続する、フォンジャックと XLR ジャック共用のジャックです。

2. A チャンネル・入力感度切替スイッチ

MIC: マイク用

LOW: アクティブベースなどプリアンプ経由の信号用

HIGH: パッシブベースなど、ハイインピーダンス・シグナル用

3. A チャンネル・クリップインジケーター

入力が大きすぎる場合、このライトが点灯します。

4. A チャンネル・インプット・レベル

入力ゲインを調整します。もっとも大きな音の瞬間にクリップインジケーターが時々点 灯するぐらいが適切なゲインです。

5. A チャンネル・ベース EQ

低音域の調整をします。

6. A チャンネル・ミドル EQ

中音域の調整をします。

7. A チャンネル・トレブル EQ

高音域の調整をします。

8. リミッターON/OFF スイッチ

リミッターを使うかバイパスするかを選択するためのスイッチです。

9. リミッター・インジケーター

リミッターが掛かっている時に点灯します。このインジケーターを見ながら、リミッターレベルを調整します。

10. AUX 入力用ジャック

ドラムマシンやオーディオプレイヤーなどを接続できる、ステレオミニジャックです。

11. ヘッドフォンジャック

ヘッドフォンを接続します。ヘッドフォンが接続されている時は、スピーカーから音が出ません。

12. パワーLED

電源が入ると点灯します。



13. B チャンネル・インプット・ジャック

楽器を接続するフォンジャックです。

14. B チャンネル・クリップ/ミュート・インジケーター

入力が大きすぎる場合、このライトが点灯します。また入力感度切替を Mute にすると 緑色に点灯します。

15. B チャンネル・入力感度切替スイッチ

MUTE: 入力をミュートします。

LOW: アクティブベースなどプリアンプ経由の信号用

HIGH: パッシブベースなど、ハイインピーダンス・シグナル用

16. B チャンネル・インプット・レベル

入力ゲインを調整します。もっとも大きな音の瞬間にクリップインジケーターが時々点 灯するぐらいが適切なゲインです。

17. B チャンネル・ベース EQ

低音域の調整をします。

18. B チャンネル・ミドル EQ

中音域の調整をします。

19. B チャンネル・トレブル EQ

高音域の調整をします。

20. リミッターレベル・コントロール

リミッターの掛かり具合をコントロールします。コンプレッション率は 3:1。プレイ・スタイルや入力楽器の出力レベルに合わせて調節してください。時計方向に回すとスレッショルドレベルが上がり、コンプレッションが少なくなります。

21.AUX インプット・ボリューム・コントロール

AUX 入力の音量を調節します。

22. マスターボリューム・コントロール

スピーカー及び背面のライン・アウトに送られる音量を調節します。

不要なノイズや破損の可能性を避けるため、<u>ベースを使用する前後は必ずボリュー</u> <u>ムを下げてください。</u>



バック・パネル解説

23. グランド・リフト・スイッチ

グランド・ソケットを解除し、グランド・ループなどによるハムノイズなどに有効です。

24. バランスドアウト XLR 出力ソケット

レコーディング・コンソールやミキシング・コンソールに直接接続するための超低インピーダンス(200 オーム)のバランス・アウトです。BASS CUB 自体のボリュームで音量をコントロールすることは出来ません。但しべースまたはその他の入力機器のボリュームを変えると DI 出力は変わります。

25. AC 電源ソケット/ヒューズ

AC 電源に接続するためのソケットで、電源ケーブルには必ず3極プラグで3アンペア@250ボルト以上の物を使用してください。ヒューズには、2アンペア/110-120Vのスローブロー・ヒューズをご使用ください。(1アンペア/220-240V)

26. 電源オン・オフ・スイッチ

メインの電源スイッチです。長時間ご使用にならない時はコンセントから電源コードを 抜いてください。

27. ライン・アウト

他のベースアンプにつなぐ時に使用します。

28. チューナー・アウトプット

チューナーを接続できます。また追加用ライン・アウトとしてもご使用いただけます。



使用に関して

BASS CUB の設置場所

演奏する場所のサイズで音色が変化するのは周知の事実ですが、これは演奏する 部屋の音響特性がスピーカーから出る低音の波長に影響を与えるためです。低音波 は大きいため、壁によって反射する音波との間で相互干渉を起こします。そのため、 ある音が余計大きく聞こえたり全く聞こえなかったりするわけです。

下記に基音となるベースの開放弦の周波数と波長を記します。

| F# string | 24Hz | 46 feet (13.85m) |
|-----------|-------|------------------|
| B string | 31Hz | 36 feet (10.84m) |
| E string | 41Hz | 27 feet (8.13m) |
| A string | 55Hz | 20 feet (6.02m) |
| D string | 73Hz | 15 feet (4.52m) |
| G string | 98Hz | 11 feet (3.31m) |
| C string | 130Hz | 9 feet (2.71m) |

この表によると、たとえばスピーカーが壁から5フィート(約1.5m)離れていたとすると、 開放のA弦が本来持つ重さが損なわれるでしょう。何故なら、壁によって反射した音 の波長が開放A弦の波長のちょうど半分になるからです。

スピーカーを、演奏する部屋のどこに設置するかが音色を決める上で非常に重要になります。壁に近ければ低音域が増幅されるし、コーナーに設置すればさらにその傾向は強まります。

演奏する部屋の広さも低音の深さを決定する面で非常に大きな影響を与えます。 聴衆に遠ければ低音は弱く聞こえます。 これはアンプの問題ではなく、物理的な問題なのです。

ディープでパワフルなベース音を出すには、アンプを床に置き、背面が部屋のコーナーに向くよう設置するといいでしょう。

ベーシストにとって、低音域のコントロールは常に頭痛の種であり、スピーカーから出る音と壁に反射して起こる音との相互干渉は部屋の大きさによっても左右されるのです。



リミッターのセッティング

ベースアンプにとってリミッターは必需品というわけではありませんが、ベースのキャラクターやプレイ・スタイルをスムースにするためには有効な道具であるといえます。 BASS CUB のリミッターは3:1のプリセット・コンプレッション・レートを持っていますので、効果的にダイナミック・レンジを狭めることができます。まずコンプレッション・コントロール(#6)を右いっぱいにセットしリミッターのスイッチ(#14)を ON にしてください。ベースを弾きながらコントロール(#6)を左に回していくと青の LED が点滅し始めますので、リミッターが効いていることを確認できます。お好みに合わせてこのコントロールを調整してください。右いっぱいでフラット。左回りで徐々に効き始めます。

BASS CUB の運搬と保管

車で運搬する際には付属のキャリングバッグをお使い下さい。BASS CUB の保管は、湿気が少なくできれば室温に近い場所で行ってください。-20 度以下、または 40 度以上の場所には放置しないでください。濡れてしまった場合は決して電源を入れないでください。

長期間ご使用にならない時は必ずコンセントから電源コードを抜いてください。



SPECIFICATIONS

Speaker

Computer Optimized Vented Enclosure

Speaker Frequency Response: 60Hz -15KHz

Speaker Compliment: 2 x 5inch proprietary, extended-range drivers Speaker

Sensitivity: 91dB/W/M

Internal Speaker Impedance: 4Ω

Dimensions: 305 (W)x 275 (D) x 198 (H)mm

Weight: 6.0kg

Amplifier

PJB 100watt, class A/B amplifier with digital switch mode power supply.

Signal to Noise Ratio

Better than 90 dB (EQ off, Volume on Full.)

Impedance

High Input: $>4M \Omega / 22pF$ Low Input: $>100K \Omega / 22pF$ Line Input: $>75 \Omega$

Pre Amp Line Out: $\langle 2k \Omega \rangle$

Bal. Out: $\langle 200 \Omega$

Levels

High Input: 10mV-2.5V Low Input: 20mV-5V

Pre Amp Out: 1.2V

FX send: 1V

Bal. Line Out: Typical 500mV

Protection Circuits

1. AC line filter.

2. Slow-blow Fuse: 2.5A / 250V.

3. Loudspeaker Short-Circuit Protection.

4. DC Output Protection.

付属品:ACコード、キャリングバッグ



PJB製品の最新情報は www.jes1988.com